（別紙4（2））

事業所名 グループホームあすなろ

目標達成計画

作成日： 平成 26 年 3 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族アンケートより、職員の顔と名前がわからない。	家庭的な雰囲気を残しながら、名前を家族にも知って頂き、良いコミュニケーションを取れるように工夫する。	職員カンファレンスにて、家族的な雰囲気を残しながら、名前を家族にも知って頂く方法を検討する。 案：名札を付ける方法を検討する。ビニールの名札は、介助の時に怪我の可能性があるので、縫い付ける方法、そろいのエプロンにして名前を入れる。	1ヶ月
2	33	現在看取りについては法人内の他施設に家族と相談しながら住み替えをして頂いている現状。利用者の家族から強い要望があり、今後検討する必要性を感じた。	終末期のケアや看取りについての勉強会を行う。	カンファレンスにて、終末期ケアについての話し合いを行なう（月１回）。 法人内研修委員会に依頼して勉強会を計画依頼する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。